

浜岡原子力発電所1、2号機 廃止措置に伴い発生した
クリアランス金属の再利用について
～クリアランス金属の加工について契約を締結しました～

2022年3月14日

当社は、浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置の解体撤去工事にて発生したもののうち、これまで国による放射能濃度の確認を終え、「放射性物質として扱う必要がないもの」と認められたクリアランス金属(約530トン)の一部(約80トン)を同発電所敷地内の側溝用の蓋に加工し、再利用することとしました。[\(2022年2月14日お知らせ済\)](#)

このたび、クリアランス金属の側溝用の蓋への加工、購入について株式会社木村鋳造所(本社所在地:静岡県駿東郡清水町)と契約を締結しましたので、お知らせします。

今後、2022年3月18日にもクリアランス金属の搬出を開始し、同社御前崎製作所(所在地:静岡県御前崎市)にて加工をおこなってまいります。

以上